

令和2年6月26日

専門学校 公務員ゼミナール  
校長 末永 俊之 殿

学校関係者評価委員会

## 学校関係者評価委員会報告

令和元年度学校関係者評価について、下記のとおり評価結果を報告します。

### 1. 学校関係者評価委員

- ①佐賀県高等学校 元教諭 吉丸彰浩
- ②株式会社西島製作所 佐賀支店担当部長 山口亀男
- ③株式会社RELI. STYLE 代表取締役 船津脩平
- ④合同会社EL's 代表社員 山本純一

### 2. 学校関係者評価委員会の開催状況

第1回委員会 令和2年6月（持ち回り）

### 3. 学校関係者評価委員会報告

別紙のとおり

(1) 教育理念・目標

【評価委員の意見】

教育理念や目標が明確化され、それに即した教育を展開していることについては評価できる。

(2) 学校運営

【評価委員の意見】

外部への情報公開について「やや不適切」とあるため、今後はより開かれた学校運営を期待するものである。

(3) 教育活動

【評価委員の意見】

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、オンライン授業の必要性は更に高まるものと思われる。既に対策に取り組んでいるようであるが、積極的に体制の整備に努めていただきたい。また、外部関係者からの評価取入れについて低い評価となっているが、今回、学校関係者評価委員から指摘があった意見が活用されることを期待したい。

(4) 学修成果

【評価委員の意見】

学生の目的が公務員試験合格であるため、資格取得の向上を図りにくいと推察される。しかし、公務員として職務を全うするための技能向上を目指し、資格取得に取り組んでいただきたい。

(5) 学生支援

【評価委員の意見】

公務員試験合格を最大の目標としている学生に対して、その達成のための教育の提供がなされていることについては明確で、評価できる。しかしながら、学生の生活環境についての支援が「やや不適切」との評価である点は、新型コロナウイルス感染防止の観点からも改善が求められる。おそらく対策をされているものと思うが、徹底されることを期待したい。

(6) 教育環境

【評価委員の意見】

オンライン授業の充実化は必要不可欠であると思われる。学習プログラムの刷新や授業の録画設備の整備などを積極的に行っていただきたい。

(7) 学生の受入れ募集

【評価委員の意見】

高等学校等への周知、佐賀県の事業参加と積極的に学生募集活動をしていることは評価できる。今後も、学生に対する正しい情報提供、適切な募集活動がなされることを期待する。

(8) 財務

【評価委員の意見】

特に意見なし。

(9) 法令等の遵守

【評価委員の意見】

法令遵守は教育機関に所属する者として重視すべきものであるが、課題として教職員間での理解度の差が挙げられている。全教員が同一水準で法令を理解することは困難であると推察するが、適正な学校運営のために一定の水準は保つべきである。

(10) 社会貢献・地域貢献

【評価委員の意見】

公務員を目指す学生が、奉仕の精神でボランティア活動を行うことは期待される場所である。災害復興のボランティア等に積極的に参加したことは、大変評価できる。課題にもあるように、学生の安全確保に最大限努め、今後も積極的にボランティア活動を行っていただきたい。

## ◇総括

現状の課題を認識し、その改善に向けた計画や実行していることが見られ、適切な学校運営に努めていると思われた。もちろん、実行に移せていない課題もあると思われるが、概ね適正な学校運営を行われているものと評価する。

現在のコロナ禍における情勢の中、それに伴ったサービス展開を実行されていること、会社を運営・経営していく立場として納得し得る内容であった。